

株式会社 **TSL** ソリューションズ神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-30
SIC2-401
TEL 042-774-8841
FAX 042-770-9314
e-mail : school@tsljapan.com**2017 年度 第 7 回 OIM School – Advance コース– のご案内**

株式会社 T S L ソリューションズでは、OIM をより良く使用して頂くため、理論的な背景の理解を含め、データの測定、そして的確に情報を引き出すデータの解析技法等について解説することを目的とした OIM School を開催しております。

今回の OIM School – Advance – コースでは、通常の OIM を用いた解析から更に踏み込んだ解析法や機能についてご説明いたします。集合組織解析と結晶方位差解析を中心に特徴ある機能についての解説や、得られるデータの意味合い等を議論しながら講習を進めます。ある程度 OIM を使いこなしており、さらに EBSD 法/OIM を用いた解析力を高めたい方のための講習会です。

開催予定：

第 7 回開催日：2017 年 10 月 19 日(木) ～ 20 日(金) (2 日間) 神奈川県相模原市
さがみはら産業創造センター 会議室 (弊社入居ビル内)

時間：1 日目 10:00 ～ 17:00

2 日目 9:30 ～ 16:30

対象：OIM をある程度使いこなし、操作等に問題の無い方。

EBSD 法に関する知識を深め、OIM を用いた材料組織解析力を高めたい方。
極点図、逆極点図の基本的なことに関してはご理解いただいていることを前提とします。

定員：16 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

費用：60,000 円 (テキスト代・実習費・P C 貸出料を含む)

当日ご請求書をお渡ししますので、後日お振込をお願いいたします。
当日現金払いをご希望の方は、お申し込み時にお知らせ願います。

講習内容

1 日目

- EBSD パターンの形成—特に試料中のビームの広がり と空間分解能の関係
- 結晶の対称性とマテリアルデータの作り方に関して
- 集合組織解析に関して—極点図、逆極点図、ODF と結晶方位マップの関係
- その他

2 日目

- 結晶粒の定義に関して—特に加工材の結晶粒をどのように考えるか
- 結晶方位差解析—GOS,KAM,GROD とは何を意味しているのか。その特性は?
- Schmid Factor / Taylor Factor とは
- OIM-Analysis ソフトウェアの持つ特徴ある解析機能に関して
- その他

参加上の注意

2017 年度より、講習で使用する PC はすべて弊社でご用意いたします。

そのため、講習用 CD・DVD などの資料の事前送付はございません。

参加手続き完了のメールをお受け取りになった方は案内図等をご参照の上、当日会場にお越しください。なお、お申し込みが多数になった場合は、キャンセル待ちとさせていただきます。事務局より改めてご連絡させていただきます。

ご自分の PC をお持ちいただくことも可能ですが、参加費の変更はございません。

また、使用する実習データは、お持ち帰り用として、講習当日、会場にてお渡しします。宿舎等につきましては手配しかねますので、参加者ご自身で手配のほどお願いいたします。(相模原につきましては、ご不明な方は、横浜線 橋本駅近辺の宿泊施設をご案内させていただきますので、お問い合わせ下さい)

お申し込み方法

弊社 HP 記載の「2017 年度第 7 回 OIM School-Advance コースお申し込み受付開始のご案内」記事中の参加申込みフォームに必要事項を記入のうえ、送信願います。

折り返し、お申し込み受付の返信メールをお送りいたします。1 日待っても受付メールが届かない場合は、事務局にお問い合わせください。

なお、募集人員を超えた場合は、キャンセル待ちとし、改めてご連絡させていただきます。ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

TEL 042-774-8841

✉ school@tsl-japan.com

担当 鈴木 智子